



会社概要

創業：1968年12月
 創業場所：岩手県、盛岡市
 本社：北海道、札幌市
 年間売上高：396億円（2020年3月末）
 主な業態：
 ハンバーグレストラン「びっくりドンキー」
 333店舗（直営129店）

食から

- 食材
- 農業
- 自然
- 生物多様性



良食くはす人を

- 1979年 衛生検査室開設
- 1988年 実験農場開設、
- 1990年 アレフ牧場開設支援、
- 1996年 農薬を控えた米調達
- 1996年 生ごみ処理機、
- 2001年 全社省エネ活動、
- 2003年 生物多様性シンポジウム



生物多様性に配慮した

独自基準の『省農薬米』の全量契約栽培

◎ 安全性の保証

化学合成農薬を、禁止成分を含まない除草剤1回以下の使用に抑え、あぜを含め殺虫剤・殺菌剤の使用を禁止し、化学合成肥料の使用を半減して堆肥などの有機肥料を推奨する。

◎ 品質の保証

毎年食味検査を実施し、食味 A ランクを目標に栽培して頂き、店舗では精米後7日以内に使用する。

◎ 原産地の保証

原産地と生産者を指定し、生産者による出荷者証明がされている。

全国16産地
 栽培面積：1701ha
 生産者数：584農家
 *2018年度集計



ふゆみずタンゴ Fuyumizu Tango

Let's dance and sing together!



オリジナルソング「ふゆみずタンゴ」



体験施設 えこりん村「ふゆみずたんぼ」



びっくりドンキー 田んぼの生きもの調査

2011年開始 開催回数30回
 のべ参加者数1142名
 (2020年9月末)



生きもののつながりを

伝える

お米の取り組み

生物多様性へ配慮した米作り

◎ 農家による田んぼの生きもの調査

2016年から直営産地で開始し、2023年までにFCを含め全生産者が実施することを目標としている。

◎ 「生物多様性に配慮した活動」を推奨

「生物多様性配慮項目」として「ビオトープ」など水田内での活動が4つと魚道などの水路など周辺的项目3つを定め、目標活動数を生産者と協力して達成している。



生きもの調査用紙

びっくりドンキー
 ハンバーグレストラン
 自然環境と生態系を守り、再生を目指します